

団体名	名古屋経済大学 国際交流室							
事業名	留学生と犬山市民による犬山国際観光戦略の企画立案プログラム							
実施期間	平成28年5月1日～平成29年1月31日							
場 所	名古屋経済大学、犬山城、博物館明治村、愛知県犬山市栗栖地区、犬山国際観光センター等							
参加者数	外国人留学生	その他外国人	日本人学生	地域住民	スタッフ	大学関係者	来場者等	合計
	162名	0名	72名	32名	15名	20名	21名	322名

### <実施内容>

愛知県犬山市は、戦国時代から江戸時代にかけて歴史の重要な舞台となったため、国宝犬山城、茶室如庵、犬山城下町、鶺鴒、からくり人形などの豊富な歴史遺産がある。また、明治村、リトルワールド、モンキーセンターのようなテーマパーク、犬山焼やビール工場のような産業施設、古生代末(2億4500万年ほど前)に起きた生物の大量絶滅の謎に迫る世界的に重大な発見がなされた犬山の層状チャート地層などの自然遺産も存在する。

本事業では、この犬山市の魅力について留学生と犬山市民が議論し、世界に向けて発信していくために、留学生が日本人学生とともに犬山市の祭りや行事に参加し、また犬山市の歴史遺産・産業遺産・自然遺産を見学するなかで、犬山市民と交流しながら犬山市の魅力について留学生の視点から議論し、本事業の成果として犬山市の行政・企業・市民の参加する報告会を開催し、犬山国際観光戦略を提言した。

具体的には、犬山栗栖地区の地層(層状チャート地層)、犬山城・城下町、博物館明治村、リトルワールドなどの見学、尾張富士浅間神社の石上祭りへの参加、愛知県常滑市の観光政策との比較などを行った上でグループ討論を行い、山田拓郎・犬山市長、犬山市観光協会、犬山市民の参加する報告会で報告を行った。また、本事業の成果として、「東海自然歩道 愛知県北部 地質ガイド」を刊行した。この地質ガイドは、犬山市観光協会等で配布される予定である。

### <記録写真>



地層の見学



成果発表



「犬山市長と語ろう!」にて

### <参加者からのコメント>

Hoang Chi Binh (Vietnam)

犬山の歴史とか地域創生とか、初めて学ぶことばかりだった。新しい知識や新しいものの見方を得ることができて、有意義な時間だったと思う。

Pham Gam Tu (Vietnam)

犬山の観光地をたくさん知ることができ、自分でももっと調べてみたいという意欲が出てくる楽しい企画でした。座学だけではなく、体験が多かったので、良かったです。他の人の意見も知ることができて、楽しかったです。